

気候政策と世界の気候科学に対する重点的貢献

政策側のニーズ

- ◆ 温暖化影響をより確からしく予測することは、気候政策上最重要な科学的課題。国際的には、世界的な温室効果ガス削減により対処不可能な(unmanageable)影響を避け、各国が(先進国は途上国支援もし)避けられない(unavoidable)影響への対処をする必要
- ◆ 国内では、温暖化影響へ対処するための適応計画の策定に取り組む必要

気候科学への貢献

温暖化影響予測に地球の炭素循環をよりの確に予測に反映させることが必要

我が国の強み(CO2の衛星観測技術)を活かし炭素循環把握で世界的な貢献

- いぶき及び後継機技術開発による宇宙からの二酸化炭素・メタン濃度の広域的観測及びエリア別フラックス算出の高精度化
- 航空機による大気、船舶による海洋、陸面(森林炭素・凍土)における地上観測による衛星データの検証及びデータ同化研究開発
- 後継機・地上観測・モデル(大気・陸面・気候)の統合的な研究体制の確立

気候政策への貢献

アジアと我が国の適応計画策定に役立つ温暖化影響予測・評価が必要

気候モデル・影響モデル・適応計画分野の学際的な取組

- アジア気候場の再現性のよい気候モデルの評価研究による温暖化影響予測の精緻化
- 適応対策のMAC分析など優先順位づけのための温暖化影響評価統合モデルの精緻化
- 我が国の温暖化影響評価の実施 等